

現3年生（74期生）から見る  
東陽中学校「授業づくり」の  
取り組みの成果・課題

「全国学力・学習状況調査」および  
「中学生チャレンジテスト」  
調査結果の分析・検証



# 令和2・3年度 東陽中学校「授業づくり」の取組み

## ○校内研究テーマ

2年度：「言語活動で生徒をつなげる」授業

3年度：「言語活動と問いでゆさぶる」授業

- ・1学期 モデル授業で求められる授業のイメージ共有（教員間）
- ・2学期以降 各教科で授業実践

## ○基礎・基本「知識・技能」の定着

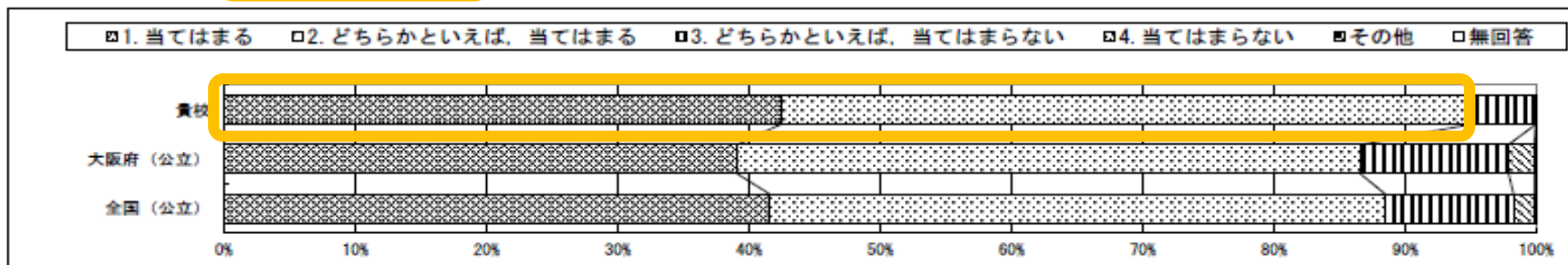
## ○集団づくりの観点から「班を生かした学習活動」

（令和2年度から班活動を全校で実施）

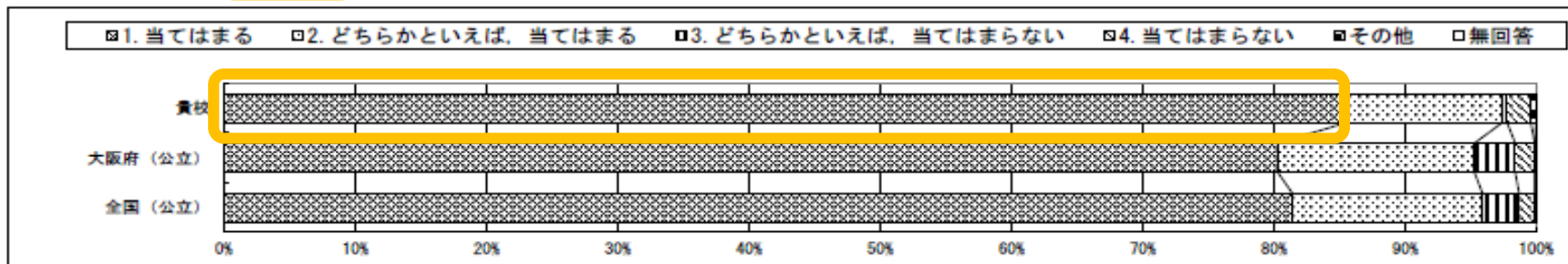


# 「全国学テ」および「チャレテ」質問紙から見た 現3年生の特徴①

質問番号	質問事項										
(10)	人が困っているときは、進んで助けていますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	42.5	52.7	4.9	0.0						0.0	0.0
大阪府(公立)	39.1	47.5	11.3	2.0						0.0	0.1
全国(公立)	41.6	46.9	9.8	1.6						0.0	0.1



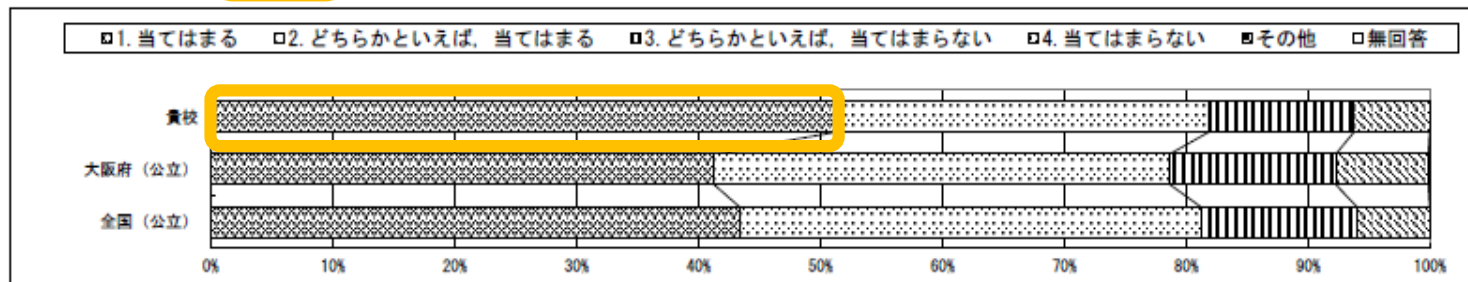
質問番号	質問事項										
(11)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	85.4	11.9	0.4	1.8						0.4	0.0
大阪府(公立)	80.4	15.0	3.1	1.5						0.0	0.1
全国(公立)	81.4	14.5	2.8	1.2						0.0	0.1



「人が困っていたら  
助けたい」  
「いじめはアカン！」  
という気持ちの  
生徒が多い。

# 「全国学テ」および「チャレテ」質問紙から見た 現3年生の特徴②

質問番号	質問事項										
(13)	学校に行くのは楽しいと思いますか										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	その他	無回答
貴校	51.3	30.5	11.9	6.2						0.0	0.0
大阪府(公立)	41.3	37.4	13.6	7.6						0.0	0.1
全国(公立)	43.3	37.8	12.8	6.0						0.0	0.0



「学校に行くのは楽しい」  
「間違っても笑われない」  
という気持ちの生徒が多い。

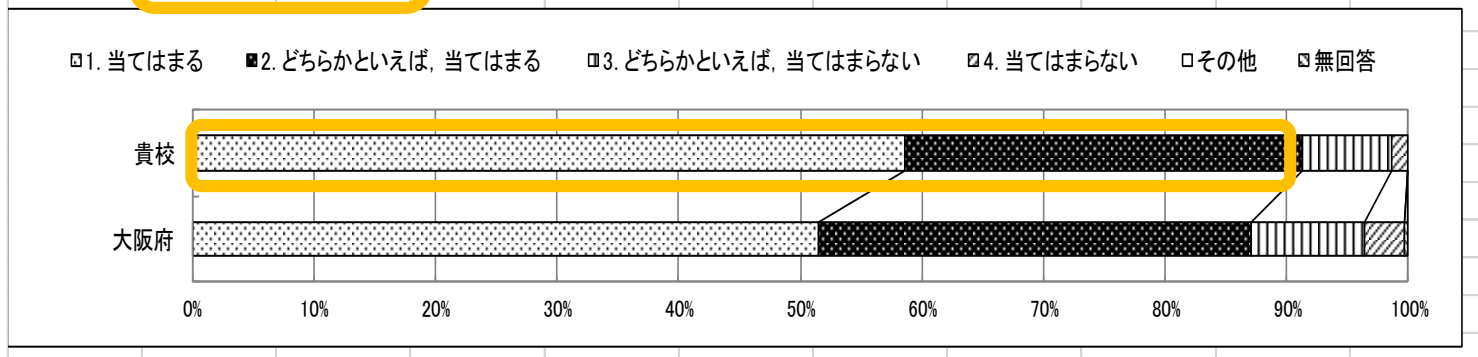


①②から

なかまを信頼して、安心できる  
学校生活を送っている生徒が多いといえる。

(集団づくりの取組みの成果)

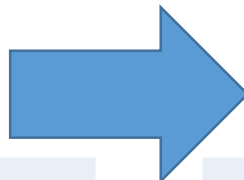
質問番号	質問事項										
問5	授業中、間違っても笑われない。										
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答	
貴校	58.6	32.7	7.3	1.4	—	—	—	—	0.0	0.0	
大阪府	51.6	35.6	9.3	3.3	—	—	—	—	0.0	0.3	



# 成果 基礎・基本「知識・技能」の定着①

## 国語

全国学テ（5/27実施）



チャレテ（9/2実施）

府平均と比べて  
-6P

	平均点	評価の観点別平均点				
		知識・理解・技能 言語についての	読む能力	書く能力	話す・聞く能力	関心・意欲・態度 国語への
対象問題数	14	4	4	3	3	4
全国	64.6	75.1	48.5	57.1	79.8	56.0
大阪府	62	73.8	45.4	54.1	76.2	51.5
東陽中学校	56	70.7	37.9	46.7	71.2	41.2

府平均と比べて  
-2.5P  
まで改善

	平均点	評価の観点別平均点		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
配点		45	70	-
大阪府	65.8	31.1	42.3	-
東陽中学校	63.3	30.6	39.7	-

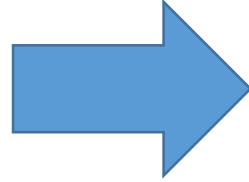
※一つの設問が複数の区分に該当する場合があるため、それぞれの分類について各区分の問題数を合計した数は、実際の問題数とは一致しない場合がある。

※1つの設問が複数の区分に該当することがあるため、それぞれの分類について各区分の平均点を合計した値が、実際の平均点と一致しない場合がある。

# 成果 基礎・基本「知識・技能」の定着②

## 国語

上：全国学テ（5/27実施）



下：チャレテ（9/2実施）

問題の概要	出題の趣旨	正答率(%)			無解答率(%)		
		貴校	大阪府	全国	貴校	大阪府	全国
漢字を読む（伸ばして）	文脈に即して漢字を正しく読む	96.8	97.3	97.5	2.3	1.7	1.5
漢字を読む（詳細）		85.4	87.3	88.8	4.1	2.8	2.3
問題の概要	出題の趣旨	正答率(%)			無解答率(%)		
		貴校	大阪府		貴校	大阪府	
漢字を読む（閉幕）	文脈に即して漢字を正しく読む	64.5	65.3		0.5	0.5	
漢字を読む（弾む）		95.4	97.1		0.5	0.6	
漢字を読む（挨拶）		100.0	99.5		0.0	0.2	
漢字を書く（ボウエキ）	文脈に即して漢字を正しく書く	86.6	84.3		5.1	5.6	
漢字を書く（ソナえる）		68.7	68.4		11.5	14.0	
漢字を書く（テイキョウ）		59.4	55.8		14.7	14.7	

漢字を読む・書くともに、無回答率が下がる

漢字を書くについては大阪府平均を上回る



基礎・基本の定着  
成果が出ている

# 成果 基礎・基本「知識・技能」の定着③ 数学

全国学テ（5/27実施）



チャレテ（9/2実施）

府平均と比べて  
- 5P  
「数学的な技能」の早期改善を！

府平均と比べて  
- 3.2P  
「数学的な技能」若干の改善

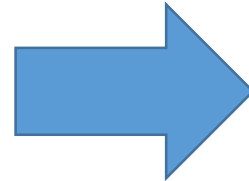
	平均点	評価の観点別平均点			
		数量や図形などについての知識・理解	数学的な技能	見方や考え方の数学的な	関心・意欲・態度 数学への
対象問題数	16	6	3	7	0
全国	57.2	65.6	77.7	41.1	-
大阪府	56	63.6	76.7	39.6	-
東陽中学校	51	60.4	71.2	34.3	-

	平均点	評価の観点別平均点			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
配点		70	30	-	
大阪府	48.1	37.4	10.8	-	-
東陽中学校	44.9	35.1	9.8	-	-

# 成果 基礎・基本「知識・技能」の定着④

## 数学

上：全国学テ（5/27実施）



下：チャレテ（9/2実施）

問題の概要	出題の趣旨	正答率 (%)			無解答率 (%)		
		貴校	大阪府	全国	貴校	大阪府	全国
$(5x+6y) - (3x-2y)$ を計算する	整式の加法と減法の計算ができる	70.6	77.4	77.1	3.6	1.3	0.8
数量の関係を一元一次方程式で表す	具体的な場面で、一元一次方程式をつくる口とができる	62.9	69.4	71.3	14.5	9.4	7.6
問題の概要	出題の趣旨	正答率 (%)			無解答率 (%)		
		貴校	大阪府	全国	貴校	大阪府	全国
$-5 + (-3) \times 2$ を計算する	指数を含む正の数と負の数の計算ができる	83.3	86.0		4.1	1.3	
$8a^2b \div 2ab$ を計算する	単項式どうしの除法の計算ができる	90.5	94.8		3.6	1.5	
連立方程式 $\begin{cases} 2x-3y=16 \\ 4x+y=18 \end{cases}$ を解く	簡単な連立方程式を解くことができる	76.9	78.8		9.5	5.9	

基本的な計算問題・方程式に関する問題の正答率の差が小さくなる



基礎・基本の定着成果が出ている（まだまだ課題はあるが・・・）

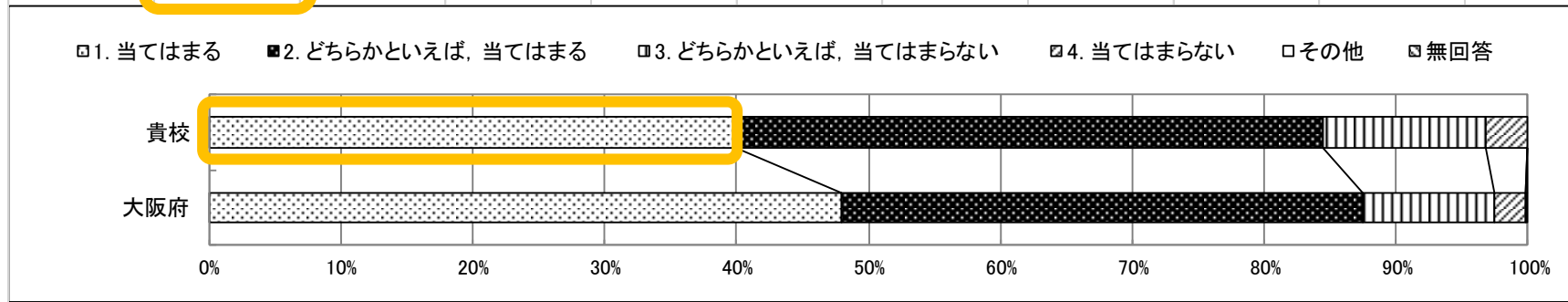


# 課題

## 「言語活動と問いでゆさぶる授業」

### 「チャレンジテスト」アンケートから

質問番号	質問事項									
問2	授業中、自分の考えや意見を伝える場面がある。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	40.0	44.5	12.3	3.2	—	—	—	—	0.0	0.0
大阪府	47.9	39.5	9.9	2.4	—	—	—	—	0.0	0.2

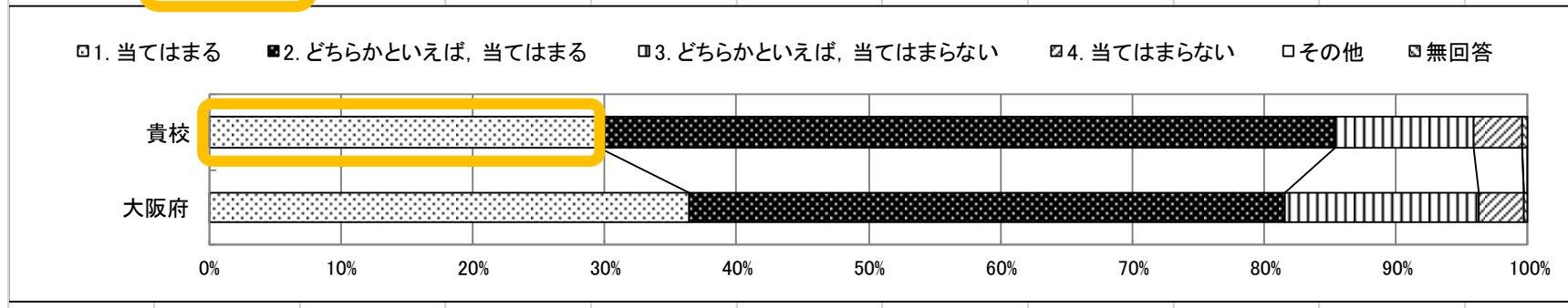


自分の考え・意見を伝える場面が若干少ない。

話し合う活動を通じて、自分の考えを深めることについて、強い肯定が少ない。



質問番号	質問事項									
問3	授業中、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりしている。									
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	その他	無回答
貴校	29.5	55.9	10.5	3.6	—	—	—	—	0.0	0.5
大阪府	36.4	45.2	14.6	3.5	—	—	—	—	0.0	0.3

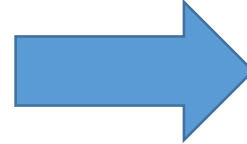


今年度のテーマ「言語活動と問いでゆさぶる授業」を推進し切れていない。

# 課題

## 「言語活動と問いでゆさぶる授業」 国語

上：全国学テ（5/27実施）



下：チャレテ（9/2実施）

問題の概要	出題の趣旨	正答率(%)			無解答率(%)		
		貴校	大阪府	全国	貴校	大阪府	全国
意見文の下書きの構成の工夫について、自分の考えを書く	書いた文章を互いに読み合い、文章の構成の工夫を考える	59.4	70.5	74.5	18.7	12.0	8.5
「吾輩」が「黒」をどのように評価し、どのような接し方をしているかや、そのような接し方をどう思うかを書く	文章に表れているものの見方や考え方を捉え、自分の考えをもつ	7.8	15.5	20.5	39.7	27.7	24.1
問題の概要	出題の趣旨	正答率(%)			無解答率(%)		
		貴校	大阪府	全国	貴校	大阪府	全国
記事を選択し、選択した理由を書く	どの記事を選ぶかについて根拠に基づいて判断し、考えて書くことができる	35.0	41.2		25.8	23.1	

自分の考えを書くという問題について、**正解率・無回答率とも府平均に対してもかなり離れていた。**



チャレテでは、同様の問題について、若干改善は見られたが、**まだ課題が残る。**

# 今後の東陽中学校「授業づくり」の方向性

- ◎集団づくりの取組みの成果をいかにしながら、話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり、広げたりできる「言語活動と問いでゆさぶる授業」を大胆に行う。  
(自分の考え・意見を伝える場面、相手の考え・意見を傾聴できる場面をしっかりと確保する。)
- ◎基礎・基本「知識・技能」定着を工夫（内容の精選を行うなど）し、上記活動を確保する。  
⇒生徒の家庭学習・自主的な学習方法を伝える。

